

# 『QUEST - MAP』とは？

『QUEST - MAP』は、九州大学が目指している「世界的教育研究拠点の形成」に向けた大学改革の全体像を、**バランス・スコアカード** (Balanced Scorecard、略称「BSC」)のフレームワークを利用して、一目で分かる様に示した、謂わば「**九大改革の総見取り図**」です

# QUEST - MAP

- Q** : Kyushu (九州大学オリジナルの)  
**U** : University  
**E** : Empowered (一人一人が力を発揮できる)  
**S** : Strategy (戦略性を備えた)  
**T** : Team (組織体を目指すための)
- M** : Mission (使命)  
**A** : Action (実行)  
**P** : Passion (情熱)

# QUEST - MAPの持つ3つの機能

## 集合体から組織体へ

- 俯瞰** : 膨大な「**現行中期計画**」の内容を整理・理解し、「**重点事項**」を絞るとともに、各種構想や計画の「**全体を俯瞰**」する
  - : ステークホルダーの観点、強み・弱み、対応すべき環境変化をとらえて構想や計画に活かす「**戦略思考**」の醸成
- 共有** : 部局内における「**情報共有やコミュニケーション**」の有効な手段、部局外への発信手段
- 実行** : 自身の「**担当業務**」の意義を理解し、業務の改善・見直しを図る
  - : 多様な「**数量指標**」の設定により各部局構想やその計画等の着実な実行を図る

# QUEST - MAPの意義

自由と多様性を尊重しつつ、大学全体としての総合力を発揮

(全学) 九大の進む方向を分り易く学内外に示す

: 現中期目標、中期計画等実現に向けての役員・執行部のコミットメント

: 次期中期計画策定のためのフレーム・ワークとしての活用も検討

(部局) 自律的・継続的な改革を進めるためのビルトイン・システムの「エンジン」としての役割を担う

: 三位一体の改革

: 5年目評価・10年以内組織見直し

: 部局将来構想

(事務) 戦略に基づいて、事務・組織の見なおし・改善を進める

## これまでの国立大学経営の課題

- ・顧客ニーズ、外部環境変化、強み・弱みが十分に把握されていない（自己認識不足）
- ・目標や計画が抽象的で、めざすべきゴールが見えにくい（ビジョン欠如）
- ・計画内容等が膨大で、重要事項が浮かび上がらない（戦略思考欠如）
- ・各種構想・計画の相互関連への理解が不十分（共有不足）
- ・中期計画策定の項目・プロセスが形式的で手続き主義（柔軟性や創造性の欠如）
- ・計画の達成目標の内容や水準が抽象的で、外部にわかりにくい（説明責任力の欠如）

構想・計画は総花的で戦略性に乏しく、国際的な競争に耐えられない  
各部局、現場ではやらされ感が充満し、組織の活性化に結びつかない

## 大学経営を取り巻く影響要素

- ・H19に認証評価
- ・H20に法人の中期目標・計画の暫定評価
- ・H21に次期中計策定
- ・H21に5年評価・10年見直し

硬直的なプロセスが続き、さらに疲弊する可能性

- ・ポストCOE(グローバルCOE)はさらに選択と集中が進展
- ・その他の大型予算などの外部資金も競争激化
- ・運営費交付金(年1%減)
- ・総人件費抑制(5年5%減)
- ・病院経営改善係数(年2%)

経営資源獲得はますます厳しく、  
成果への期待・要請はますます高くなる

## 次の100年に向けた 新しい九大づくりへの取組み

新しい知の創造拠点の構築  
知のアジアグローバルズムの先導  
人類の未来を切り拓くリーダーの育成

## QUEST-MAPによる改革の加速化

国際レベルの大学としての目標・ビジョンの設定  
組織としての目標・ビジョンの共有  
各部局の主体的、自律的な戦略の策定と実行

## (取組みの経緯)

平成18年

- 1月6日 部局長懇談会でBSC紹介
- 2月16日 拡大役員会(パイロット的取組み了承)  
全学、農学研究院(当初)  
病院、学務部を追加(4月)
- 9月29日 部局長懇談会にて第1回経過報告  
5部局を追加(10月)  
農学研究院FDで説明会実施(12月)
- 12月26日 拡大役員会にて「戦略マップ」を確定

平成19年

- 1月25日 経営協議会にて経過報告(3月にも実施)
- 4月9日 拡大役員会にて「九大QUEST-MAP確定版」承認
- 5月17日 部局長懇談会にて第2回経過報告

## QUEST - MAP取組み全体像(平成19年5月末時点)

		当初 (18/2~)		追加 (18/4~)		追加 (18/12~)					
		九大全体	農学	病院	学務部	人間環境	歯学	工学	芸術工学	応力研	
責任者		総長	今泉院長	水田病院長	鈴木部長	新谷院長	赤峰院長	末岡院長	安河内院長	今脇所長	
方式 (WS:ワークショップ形式)		WS + 拡大役員会	WS+ FD報告会	WS	部員全員参加のWS	WS	FDを活用	既存の委員会活用	WS	WS	
進捗状況	ミッション等の確認							研究分野で策定済み			
	現状分析					現在	現在	教育分野で作業中	現在	現在	
	方向性・課題の抽出										
	重要目標の設定										
	CSFの検討										
	戦略MAPの策定										
	アクションプラン等作成										
	数量指標設定			現在	現在						
	試行・周知	現在	現在								
	改良・習熟										
備考		理事用シートを設定し 四半期毎に進捗確認	各分野毎にオーナーを 指名し、進捗を確認	本部・病院間の情報共有の 手段としても活用			FDの場を主体的に 活用	研究、教育等の各既存 委員会等において策定			